

編集後記

このままいつまでも続くのかとまで錯覚するほど暑い夏もようやく終わり、過ごし易い季節になりました。「自治研ちば」も会員皆様のご支援のもと3号を発行することができました。今号は自治総研の高木先生の地方財政に関する講演録をメインに井下田先生、宮崎先生の連載記事、さらに地方自治に現場で携わっている自治体議員の方々に地域のホットな情報を寄稿していただきました。また、公共の担い手としてトータル介護センターの大塚社長に福祉の現場からのレポートをしていただきました。大塚さんは大学の福祉関係の学部を卒業したあと、自治労の組合で書記を経験した後、自らのライフワークである福祉の現場で起業し、活躍をしておられます。

参議院選挙、民主党の代表選と政局続きの夏も終わり、政府与党には腰を据えて、国民が政権交代の成果を実感できる政治を実現してもらいたいものです。国政の方は選挙が一段落しますがすぐに、統一自治体選挙が迫ってきます。当センターの会員として多くの地方議員の方に協力をいただいておりますが、さらに、当センターの研究員が、来春の自治体選挙に挑戦いたします。議員の方々には地方自治の本旨にのっとり、住民が主役の地域をつくるための実践を期待するものです。

事務局長 高橋 秀雄

次回講演会予告

「議会改革について」(仮称)

2011年2月中旬予定

自治研ちば
vol.3

2010年10月発行

一般社団法人 千葉県地方自治研究センター

〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港4-4 千葉県労働者福祉センター5階

TEL 043-246-0511

編集・印刷 (株)メロウリンク企画 頒価：500円